



今年も残すところ2か月となりました。最近では日が暮れるのが早くなり、急激に寒さが増してきています。園庭での焚火などがたのしい季節の到来です。

最近では新型コロナウイルスの感染ニュースもテレビを賑わすことが少なくなり、マスクを取る取らないの議論もすっかり無くなっていますが、どんな状況であっても保育園では「手洗い・うがいの解除」はありません。

衛生環境を調べながらも寒さに負けず自然遊びを楽しんでいきたいと思っております。

いきいき組大活躍

南区内の保育園での一大イベントといえば区内の年長児が一堂に集まる「みなっち杯えきでん」です。今年度は、清水ヶ丘公園に7園が集まり交流を行います。まだまだ制限も多く、以前のように親子で大集合するような行事ではありませんが、子どもたちにとっては小学校に入る前の大切な交流の場となります。

また、15日には川崎球場でTボール大会が行われます。ホンモノの広い球場で思い切り、打って走って楽しみたいと思っております。いきいき組は小学校に向けて交流行事に大活躍です。

発表会に向けて

運動会に引き続き、発表会も「子ども参画」スタイルで行います。発表会は12月7日、遊びの延長のような楽しい時間になってくれれば最高です。

今年もやります「ぼ〜燃会」

もはや年末の園庭の風物詩にもなってきた「園庭でぼ〜っと火を燃やす」イベント“ぼ〜燃会”を12月20日（冬至の前日）16時半〜18時半の2時間、園庭で行います。

お迎え後の短い時間ですが焚き火をしながら薪がはぜる音を聞き、のんびりとしたひと時を過ごし一年の疲れを癒したいと思っております。今年も「おやつ以上、夕食未満」の食材持ち込み大歓迎です。また、キャンプ道具を使う機会を欲している保護者の方大募集です。焚火台や秘蔵のグッズを持ち込み場を盛り上げていただけること期待しております。

お知らせ

11月16日〜22日まで園長がドイツのミュンヘンの保育施設に視察研修に行かせてもらう関係で、その期間、朝は事務所が不在となります。

8時前は、コネクトでの連絡をお願いします。

各クラスの「食の時間」をお伝えしまし！

にこにこ



食事の時間になると保育士と一緒にテーブルにつきます。

テーブルの上に自分のエプロンを見つけると嬉しそうな表情でエプロンのゴムの部分を持ち自らつけようとする姿が増えています。保育士に口と手を拭いてもらい、「どれが食べたいかな？」と聞くと“指差しをして食べたいものを教えてくれたり、「次はご飯を食べてみようね」と声を掛けると首を横に振るなど、何を食べたいのかをそれぞれの表現で保育士に伝えてくれます。

おやつ時間は、友だちと一緒に食べています。初めは自分が食べる事に夢中でしたが、最近は友達存在が気になり、楽しんでいる姿を見て笑ったり、時にはもっと食べたい！と隣の子のおやつに手を伸ばそうとする子もいます。友だちと食べることは、食べる意欲にも繋がるようです！

日々、自分で食べたい、これが食べたいという気持ちを大切に、ゆったりとした時間の中で食事をしています。子どもの気持ちを受け止めこれからも楽しい時間となるようにしていきたいです。



よちよち



給食やおやつを楽しみにしているよちよち組。給食の時間になると「ごはん？」「おなかすいた～」と自分の順番が来ることを楽しみにしています。給食では、食具を使う事が上手になってきて、お皿に左手を添えて掬う際にお皿が動かないようにしながら食事をする姿が見られるようになってきました。また、一緒に食べるお友だちも気になるようになり、給食の前に「ごはんだよー」とお友だちを呼びに行ったり、ご飯を食べている時には「おいしいね」と声を掛けたり、お友だちが食べているものを見て一緒に物を食べようとスプーンで掬って食べてみたりとコミュニケーションを取りながら食事することを楽しんでいます。おやつの際には、好きなお友だちの隣で食べたい、一緒に食べたい！という気持ちも芽生えてきて、「〇〇ちゃんといっしょ～」と喜びながら楽しそうにおやつを食べる姿を見て、微笑ましく感じます。友だちの姿やコミュニケーションする中で苦手なものも食べてみようとする姿が見られるので、これからも楽しい食事の時間を過ごしていきたいです！





すくすく

食事の時間は『楽しく食べる』『興味関心を持てる』事を大切に過ごしています。その為に、今年度は自分たちで育てたり、収穫したり、おやつや給食のメニューでは出来る所をお手伝いするなど『食』に関わる時間を多く取り入れて過ごしてきました。先日は自分たちで育てたシソを収穫し、ドラッピーと(乾燥機)で乾燥させたシソを使って、シソふりかけ作りをしました。乾燥したシソを手渡すと「シソだ～」と匂いを嗅いだり、パリパリの感触を親しみました。その後、「ふりかけを作るから、シソを小さくしてくれるお友だちはいるかな？」と聞くと「はい」と元気に手をあげて、ふりかけ作りが始まりました。ジップロックに入れたシソを手渡すと、袋の上から叩いたり、両手に持って指で揉んだり、思い思いの方法で小さくしました。最後にペットボトルにシソとゴマと塩を入れて、子どもたちが振って完成です。自分たちで作ったふりかけの味は格別だったようで「おいしい！」といつも以上にたくさんご飯を食べていました。食事の時間が楽しいものとなるように、これからも自分たちで体験する機会を大切にしていきたいと思います。



異年齢



今年度は食への関わりも多くしていきたいとのことで、おやつ作りに挑戦しています。そこで毎月行っているのが『おにぎり作り』です。自分たちで作る日が分ると「今日はおにぎり作るんだよね?」「やったー!」と笑顔を見せてくれます。

おやつの時間になると自分のコップの中にご飯を入れてもらい、いざ開始です。ラップの端を慎重に持ち、くるっと回すと手のひらいっぱいのおにぎりを「ご飯、温かいね」とお友だちと会話をしながら握っていました。徐々に回数をこなしていくと「今日はどんな形にしようかな?」と悩む姿も出てきました。

「まん丸だよ～」「ぺちゃんこにしてみた!」「お手玉みたいな形」と十人十色の完成したものを見せてくれる子どもたち。

食べ始めると「自分で作ったからおいしいね」とより笑顔で教えてくれます! 苦手であった子も自分で作ったものだと挑戦し「今日の美味しかった!」と進んで食べている姿がありました。

自分たちで作る楽しさ、嬉しさを今後も大切にしていきます!



給食室



先月の園だよりでご紹介した、給食室で育てていたメロンが先日、収穫日を迎えました！

通路に生っていたメロンは見ていただけましたか？

お店で売ってるほど大きくはなりませんでした、立派にメロンの実になりました！

小さいながらもしっかり網目もでき、毎日観察しながら成長を楽しんでいた給食室職員たち。

やっと収穫の日を迎え、さっそく切ってみました！

ご覧ください！

実は小さいけれど、種もしっかりできていて、中身も立派なメロンに育っていました。

匂いもしっかりメロン！

土の少ない場所でたくましく芽を出し、実をつけるまでに成長したメロンに感動しました。

保育園でも植育と称して、子どもたちが色々なお野菜や果物を育てていますが、自分たちで育てたものを収穫した時は、苦手なものでも食べられたという声をよく耳にします。

こういう経験が、食体験や食への意欲につながっていくということを、改めて実感できた気がします。

これからも、食への興味を引き出せるような食体験や関わりを子どもたちにたくさん提供できるように、色々と考えていきたいと思えます！

このメロンの種、また植えてみようかと、給食室で計画中です♪

遊言係より



11月26日にクーベルチップさんのブックマルシェが開催されます！ブックマルシェの日は、夕方に乳児クラス、異年齢クラスそれぞれの子どもたちに向けて絵本の読み聞かせもあります。乳児クラスの子どもたちは「ん！」と絵本を指差したり、異年齢クラスの子どもたちは「これ知ってるよ！！」と教えてくれたりしながら毎回楽しんでいきますよ。絵本の読み聞かせ前の手遊びも人気で、クーベルチップさんの真似をしながら笑顔で手を動かしています。読み聞かせ中はじっくりと内容を見る子や保育士の顔を見てニコッと笑顔を見せてくれる子、お友だち同士で「あれ見て！」と中身を教え合う子など反応は様々です！

先日、こどものとも社の浅原さんに職員向けの絵本研修をしていただきました。絵本の読み聞かせは、指を差したことに答えたり目を合わせて優しく語りかけたりすること等を通して子どもと大人の関わりを更に深く持つことができるそうです。ぜひ、ご家庭でも親子で絵本の時間を楽しんでいただければと思います。

* 追悼

絵本「ぐりとぐら」シリーズなどの作者中川李枝子さん

絵本「ねないこだれだ」などの作者せなけいこさんが亡くなりました。



保育園の絵本コーナーにも、たくさん用意していますので、是非読んでみてください。

今月の行事

- 1日 みなっち杯（年長組のみ）
- 3日 文化の日
- 9日 布団乾燥
- 14日 歯科検診
- 15日 Tボール大会（年長組のみ）
- 23日 勤労感謝の日
- 28日 発表会総練習①